

びじゅつかん みどり美術館



●2月号(中学部3年生)

中学部3年生は、美術の授業に実物大のゾウを描きました。

教室いっぱいに広げられた3m×3m程の大きな模造紙に、手や足、筆、ローラー等を使用しダイナミックに絵の具で色を付けました。足に絵の具を付けてペタペタと歩いたり、手形を並べて付けたり、手元でローラーを転がしたりと、一人ひとりが自分の選んだ着彩方法で、ゾウの色付けを楽しみました。最後は、筆を使ってアクションペインティングをしました。生徒全員で完成させたゾウは、とてもカラフルで迫力のある作品になりました。

